

## ②中山間地農業ルネッサンス推進事業

### 説明

笠岡諸島の各島の農産品や加工品について、国の事業を活用して陸地部の拠点施設を整備し、販売促進を進めるためのマルシェの開催や大型冷蔵庫等の備品購入を行う。

### 意見

- ◇冷凍・冷蔵については、今回提出された仕様でなく、もっと使い勝手の良いプレハブ冷蔵庫・冷凍庫の方がよい。
- ◇この計画に係るイベント内容資料、冷蔵庫の機種や見積書等の資料が何もない。どう審査・判断すればいいのか。計画書類がなぜ予算説明の時にも出てこなかったのか。そういう予算を計上すること自体がどうなっているのか。
- ◇この事業は予算の議決前にも関わらず一部先行して実施されている。過去に別の事業でも、予算の議決前から事業を進めたということで否決になった経緯がある。過去の否決になった経緯があるにもかかわらず、今回も同様に踏み切ってしまったことについては、謝罪があったとはいえ過去の反省を顧みられていない。

## ③ラジコン草刈機導入事業

### 説明

デモンストレーションを行った結果、農業委員等の強い希望により、やはり6月補正時と同じキャタピラ式のラジコン草刈り機を購入したい。

### 解説

前回の6月補正時に、議会から「大型の機種でなく再度カタログ等を比較検討してほしい。また、県が草刈り機に対して検討している補助金の動向を見るべき」と意見を出して予算を削除し、再検討するように求めた経緯がありました。

### 意見

- ◇今回ため池の草刈りのためという説明だったが、本来、ため池は建設部の管理である。当面、機械の管理は産業部預かりと言っているが、ため池の管理をしたいのか、休耕地を解消したいのか、どちらなのか。執行部はどういう認識で議会に説明しようとしたのか。当然ため池の管理は産業部とはなっていない。休耕地の解消をさせてくれというのなら、市内に休耕地がいくつあり、その面積がいくつだと、そして農業委員がこのように解消する、というような計画を出すのが本来あるべき姿ではないのか。まして、他市が持っていないような高額な草刈り機を購入するなら、その説明があってしかるべきである。
- ◇なぜ、コンパクトな型をやめて、この機種1本にしたのか。多くの市民に使い勝手の良いコンパクトな機種の購入を優先するのが本来ではないか。
- ◇6月議会において、重量もあり一般的でないとして否決されたものと同じ型式の草刈機の提案がされた。直前までコンパクトな型で考えられていたのを、デモンストレーションで数人の声で簡単にくつがえしたことは理解できない。議会の調査研究における意見をどのように考えているのか。



## 救急艇導入事業について

### 解説

この事業は6月補正予算で、他の消防本部で使用されていた救急艇を有償で譲り受けるという内容で計上され、削除となりました。

今回の9月補正予算では、救急艇を新しく造るための基本設計を行うという内容でした。最終的に予算削除となりませんでした。次のとおりの意見がありました。

### 意見

笠岡諸島の救急艇として、新造船の実施設計には島民の意見を取り入れていただいたい。何よりも、夜間運航、職員の勤務体制等といった問題に対し、島民の安全安心が担保できる運航計画を作成し、1日も早い島民の不安を解消していただける救急艇の運航をお願いし、笠岡の離島の生活の維持、振興に努めていただきたい。